

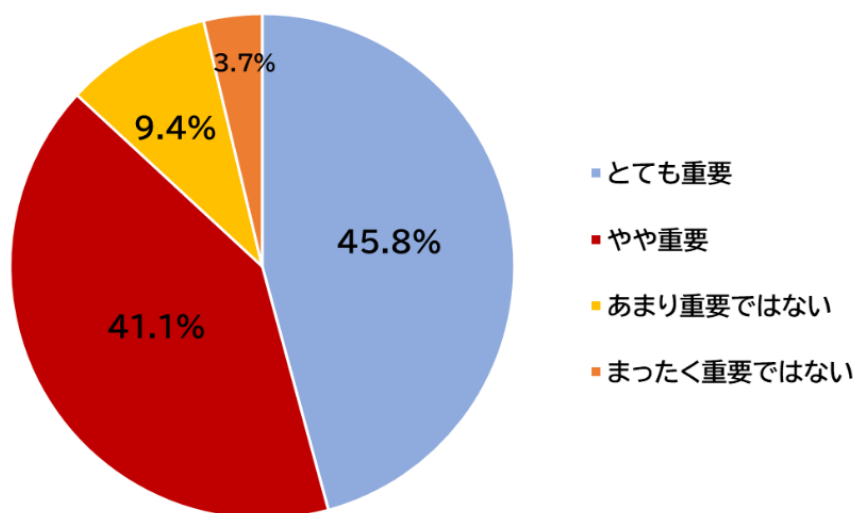
20代求職者に「就職先における“働きがい”の重要性」について調査 8割超が重要視。働きがいの定義は、1位「成長」2位「待遇」3位「貢献」

株式会社ジェイックが運営するフリーター・既卒・第二新卒向けの就職支援サービス「ジェイック 就職カレッジ®」は、「ジェイック 就職カレッジ®」に登録する20代の求職者に対して実施した「就職先における“働きがい”の重要性」に関するアンケート結果を発表します。（回答者：107名、調査期間：2025年7月17日～11月5日）

■8割以上が、「就職先を検討する上で、その仕事に“働きがい”があるかは重要」と回答

「就職先を検討する上で、その仕事に“働きがい”があるかどうかは重要ですか？」と質問したところ、「とても重要」が45.8%、「やや重要」が41.1%、「あまり重要ではない」が9.4%、「まったく重要ではない」が3.7%となりました。「とても重要」と「やや重要」を合わせると、回答者の8割以上が、就職先選びにおいて“仕事の働きがい”を重要な判断軸のひとつとしていることがわかりました。

Q. 就職先を検討する上で、 その仕事に“働きがい”があるかどうかは重要ですか？



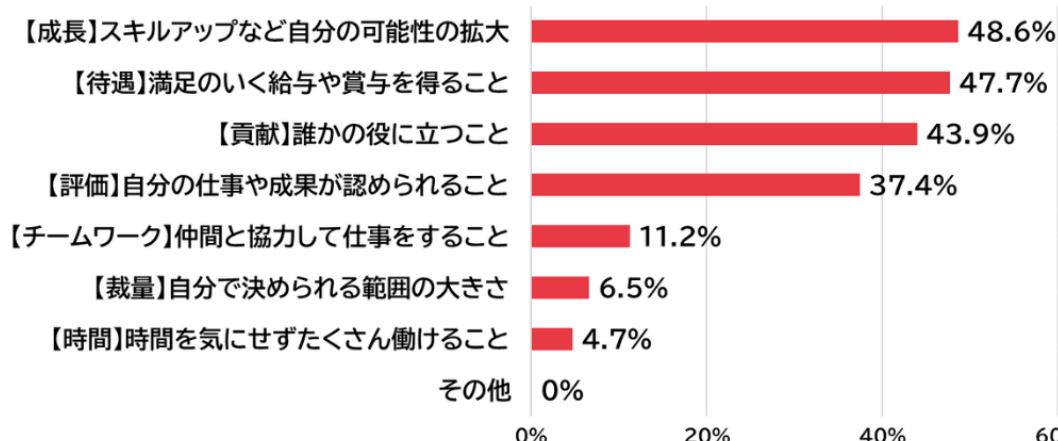
■“働きがい”の定義：1位「成長」、2位「待遇」、3位「貢献」

「あなたにとっての“働きがい”として、あてはまるものを2つ選択してください」と質問したところ、「成長：スキルアップなど自分の可能性の拡大」が48.6%、「待遇：満足のいく給与や賞与を得ること」が47.7%、「貢献：誰かの役に立つこと」が43.9%、「評価：自分の仕事や成果が認められること」が37.4%、「チームワーク：仲間と協力して仕事をする」が11.2%、「裁量：自分で決められる範囲の大きさ」が6.5%、「時間：時間を気にせずたくさん働けること」が4.7%となりました。

20代の求職者は、金銭的な報酬（待遇）を重視しつつも、自身のスキルアップ（成長）や他者への貢献といった、精神的・将来的な報酬も求めている傾向が見受けられました。

Q. “働きがい”とは？

(2つ選択)



JAC
ジェイック

今回の調査結果について、当社取締役の近藤は、次のように述べています。

「若年労働人口の減少に伴い、企業の採用難易度は年々高まっています。こうした中、多くの企業が人材確保の切り札として初任給の引き上げに踏み切っています。実際、今回の調査でも『働きがい』の定義として『待遇』が第2位に挙がり、金銭的報酬が重要な要素であることがうかがえます。しかし、その『待遇』を僅差で上回り、『成長』が第1位、『貢献』が第3位に続きました。

この結果の背景には、転職が一般化した今、20代の求職者が目先の金銭的満足感だけでなく、『この会社で自分はスキルアップできるか』といった市場価値の向上や、『自分の仕事が誰かの役に立っているか』といった社会的意義を、報酬と同等、あるいはそれ以上に重視していることがあると考えられます。さらに、ChatGPTをはじめとするAI技術の急速な普及により、単純作業が自動化されつつある今だからこそ、『自分ならではの価値』や『専門性』を身につけたいという意識が一層強まっているのかもしれません。

企業がこれからの採用競争を勝ち抜くためには、魅力的な給与水準を提示するなど『待遇』面の充実はもちろんのこと、多様化する個人の価値観に寄り添う姿勢が欠かせません。求職者がどのような成長を望んでいるのかを丁寧に確認し、その成長を実現するために『入社後、どのようなキャリアパスや学びの機会を提供できるのか』、さらに『自社の事業が社会や顧客にどのように貢献しているのか』を、採用活動の場で具体的かつ魅力的に伝えていくことが重要です。あわせて、入社後の社員が継続的に成長できる環境を整え、定着と活躍を支援していくことも、これからの採用・人材育成の両面で欠かせない取り組みとなるでしょう。」



株式会社ジェイック 取締役 教育事業部長 近藤浩充

獨協大学 経済学部卒業後、情報システム系の会社を経て入社。IT 戦略事業、全社経営戦略、教育事業、採用・就職支援事業の責任者を経て現職。企業の採用・育成課題を知る立場から、当社の企業向け教育研修を監修するほか、一般企業、金融機関、経営者クラブなどで、若手から管理職層までの社員育成の手法やキャリア形成等についての講演を行っている。デール・カーネギー・コース認定トレーナー。昨今では管理職のリーダーシップやコミュニケーションスキルをテーマに、雑誌『プレジデント』(2023 年)、TBS「THE TIME,」(2025 年)ほか人事メディアからの取材も多数実績あり。

【調査概要】

調査名称：「就職活動における“働きがい”の重要性」に関するアンケート調査
調査対象：当社サービスに登録した 20 代求職者
調査機関：自社調査
調査方法：Web アンケート
調査期間：2025 年 7 月 17 日～11 月 5 日
回答者数：107 名

■ジェイックについて

ジェイックは、「可能性を羽ばたかせる」をミッションに掲げ、教育研修サービス、採用支援サービスを提供しています。教育研修サービスでは、Fortune500(アメリカの売上トップ 500 社)の 90%以上が導入する「デール・カーネギー・トレーニング」研修、世界的ベストセラー書籍を基にした『7つの習慣®』研修や、目標達成メソッドとして著名な『原田メソッド®』の研修等を提供しています。採用支援サービスでは、既卒者・第二新卒者向けの『ジェイック 就職カレッジ®』等を提供しており、2005 年に既卒者等の支援をスタートして以来、これまでに求職者 39,000 名以上(※1)、企業 7,000 社以上(※2)の就職・採用を支援し、厚生労働省委託事業「職業紹介優良事業者」認定も取得しています。

※1 2005/5～2025/4 の当社「就職カレッジ®」等主催の面接会参加人数

※2 2005/5～2025/4 の当社「就職カレッジ®」等の契約締結企業数

■会社概要

社名：株式会社ジェイック (<https://www.jaic-g.com/>)
本社所在地：東京都千代田区神田神保町 1-101 神保町 101 ビル 7F (受付 6F)
代表取締役：佐藤 剛志
設立：1991 年 3 月
資本金：2 億 6,277 万円 (2025 年 7 月末現在)
事業内容：教育研修サービス、採用支援サービス、就職支援サービス

既卒向け就職支援サービス「ジェイック 就職カレッジ®」 <https://www.jaic-college.jp/>

採用×教育チャンネル「HRドクター」 <https://www.hr-doctor.com/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：梅田

E-mail: info@jaic-g.com TEL 03-5282-7600 FAX 03-5282-7607